

【与那原町】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は0校である。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本町においては、まだ、ネットワーク速度の確保に向けた課題を特定できておらず、今後、ネットワークアセスメントを令和7年度に実施することで課題を特定し、令和8年度に機器等の入れ替えの参考にする。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

日常的なネットワーク監視及び、令和7年度に実施したネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和8年度は機器更新に向けた計画の策定を行い、令和9年度に機器の取替を実施する。併せて、以降の継続的なネットワーク改善についても検討を進めていく。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和7年度にネットワークアセスメントの実施済である。

今後、令和7年度に実施したネットワークアセスメントの結果に基づき、令和8年度は機器更新に向けた計画の策定を行い、令和9年度に向けて聞き取替を実施する。

回線速度については、現在、契約回線が1Gbpsベストエフォート回線となっており、学校所在地における回線利用率の影響が大きい学校があることから、令和8年度以降のネットワーク改善に向けて検討を進め、必要なネットワーク速度の確保に取り組む。